

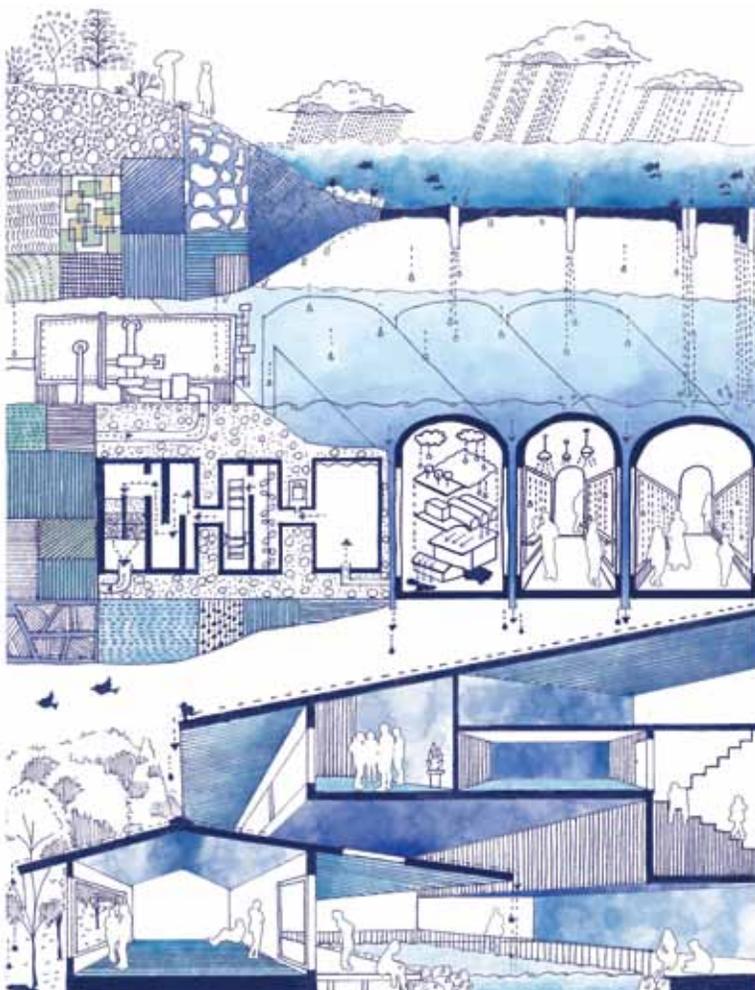


DIPLOMA 2023

卒業作品集・活動報告



DIPLOMA2023



全国専門学校建築教育連絡協議会



# DIPLOMA 2023

卒業作品集・活動報告

## CONTENTS 目次

### ご挨拶

---

- |    |  |
|----|--|
| 01 | 全国専門学校建築教育連絡協議会会長 松田正之<br>全国専門学校建築教育連絡協議会 役員一覧 |
|----|--|

### 活動報告

---

- |    |                   |
|----|-------------------|
| 02 | 定例総会・在校生活動発表会     |
| 03 | POSTER CONTEST    |
| 04 | 専門学校卒業作品展示会・秋季研修会 |

### 各校作品

---

- |    |                 |
|----|-----------------|
| 05 | 麻生建築&デザイン専門学校   |
| 06 | 中央工学校OSAKA      |
| 07 | 修成建設専門学校        |
| 08 | 大阪工業技術専門学校      |
| 09 | 東海工業専門学校金山校     |
| 10 | 新潟工科専門学校        |
| 11 | 浅野工学専門学校        |
| 12 | 日本工学院八王子専門学校    |
| 13 | 日本工学院専門学校       |
| 14 | 町田デザイン&建築専門学校   |
| 15 | 専門学校東京テクニカルカレッジ |
| 16 | 読売理工医療福祉専門学校    |
| 17 | 青山製図専門学校        |
| 18 | 中央工学校           |
| 19 | 筑波研究学園専門学校      |

### 会員校 / 協賛企業・団体

---

- |    |                       |
|----|-----------------------|
| 20 | 全国専門学校建築教育連絡協議会 会員校一覧 |
| 21 | 協賛企業・団体               |





全国専門学校建築教育連絡協議会  
会長

松田 正之

全国専門学校建築教育連絡協議会は、全国工業専門学校協会の下部組織として平成7年(1995年)に設立されました。工業分野の専門学校のうち、建築系学科を有する専門学校の地位向上、ならびに教育の充実を図り、会員校の連帯と親睦を目的とした協議会です。これまで教育に関する調査・研究や、教員の資質向上のための研修等を行ってまいりましたが、この3年間はコロナ禍により活動が制限され、大変残念な思いがいたしました。

この作品集は、第23回専門学校卒業作品展示会に出品された、学生作品をまとめたものであり、当協議会の活動報告書を兼ねています。発行に際しましては、多くの企業・団体様からご支援を賜り厚く御礼申し上げます。末筆ではございますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

since 1995

## 役員一覧 2023年度(令和5年度)

役職名	氏名	所属
会長	松田 正之	中央工学校
副会長	白井 雅哲	専門学校東京テクニカルカレッジ
	野村 種明	東海工業専門学校金山校
幹事 常任幹事	宗林 功	大阪工業技術専門学校
	仁多見 透	新潟工科専門学校
	清水 憲一	日本工学院八王子専門学校
	見邨 佳朗	修成建設専門学校
	中村 聖吾	中央工学校OSAKA
幹事	原 真佐也	浅野工学専門学校
	今泉 清太	麻生建築&デザイン専門学校
	小川 貴之	読売理工医療福祉専門学校
	原 智樹	筑波研究学園専門学校
	田中 卓	広島工業大学専門学校
	飯田 有登	町田デザイン&建築専門学校
	宮野 人至	青山製図専門学校
	荒居 秀征	東海工業専門学校金山校
事務局(会長校)	生川 清孝	中央工学校
監事	新井 長秀	青山製図専門学校
	山野 大星	日本工学院専門学校 / 日本工学院八王子専門学校
相談役	堀口 一秀	中央工学校



## 2023年度(令和5年度) 定例総会

2023年度(令和5年度)定例総会が、6月10日(土)に広島工業大学専門学校で開催されました。オンライン併用で18校が参加し、各議案が審議されています。併せて、第1回 在校生活動発表会をオンラインで実施しました。

校舎見学会の後、情報交換を目的とした教育情報交換会を実施し、さらなる親睦及び交流の機会としています。

日時：2023年(令和5年)6月10日(土) 13:00~18:00

会場：広島工業大学専門学校

参加：参加校 計18校(会場 13校・オンライン 5校)・委任状 9校

- 議案：第1号議案 2022年度(令和4年度)事業報告  
 第2号議案 2022年度(令和4年度)決算報告  
 第3号議案 2023年度(令和5年度)事業計画(案)  
 第4号議案 2023年度(令和5年度)予算(案)  
 第5号議案 2023年度(令和5年度)・2024年度(令和6年度)役員改選(案)

発表：第1回 在校生活動発表会

- 発表①「デザインフェスタ2022に参加して」  
 青山製図専門学校  
 発表②「学外コンペティションの活動報告」  
 浅野工学専門学校  
 発表③「ちぶねWaiWaiプロジェクト」  
 修成建設専門学校  
 発表④「白山神社風鈴まつり什器デザイン制作」  
 新潟工科専門学校





# 専門学校卒業作品展示会・秋季研修会



## 第23回 専門学校卒業作品展示会

第23回目を迎えた「専門学校卒業作品展示会」は、会員校から15校が参加し作品パネルや模型が展示されました。ポスターコンテストの入賞作品や、応募作品もパネル展示されています。

日時：2023年(令和5年)6月12日(月)～6月24日(土)／9:30～17:30(入場無料)

会場：建築会館1階ギャラリー(東京都港区芝5-26-20)

参加：参加校 計15校 \*卒業作品 掲載順

麻生建築&デザイン専門学校、中央工学校OSAKA、修成建設専門学校

大阪工業技術専門学校、東海工業専門学校金山校、新潟工科専門学校

浅野工学専門学校、日本工学院八王子専門学校、日本工学院専門学校

町田デザイン&建築専門学校、専門学校東京テクニカルカレッジ

読売理工医療福祉専門学校、青山製図専門学校、中央工学校、筑波研究学園専門学校



## 秋季研修会(講演会・教育活動報告)

WEBを活用したオンラインでの情報交換を目的に、講演会及び教育活動報告として秋季研修会を実施しました。中央工学校を会場として、ロンドン・九州・新潟から講演報告がありました。

日時：2022年(令和4年)11月13日(日)14:00～17:00

会場：中央工学校(WEB併用)

参加：参加校 計18校(41名)

講演：「ロンドンのデザイン現場から」

ヘザウィック・スタジオ 鶴巻 崇氏

報告：「麻生塾 BIM技術指導について」

麻生建築&デザイン専門学校 福光 春子

「厚生労働省「地域発!いいもの」選定の取り組み」

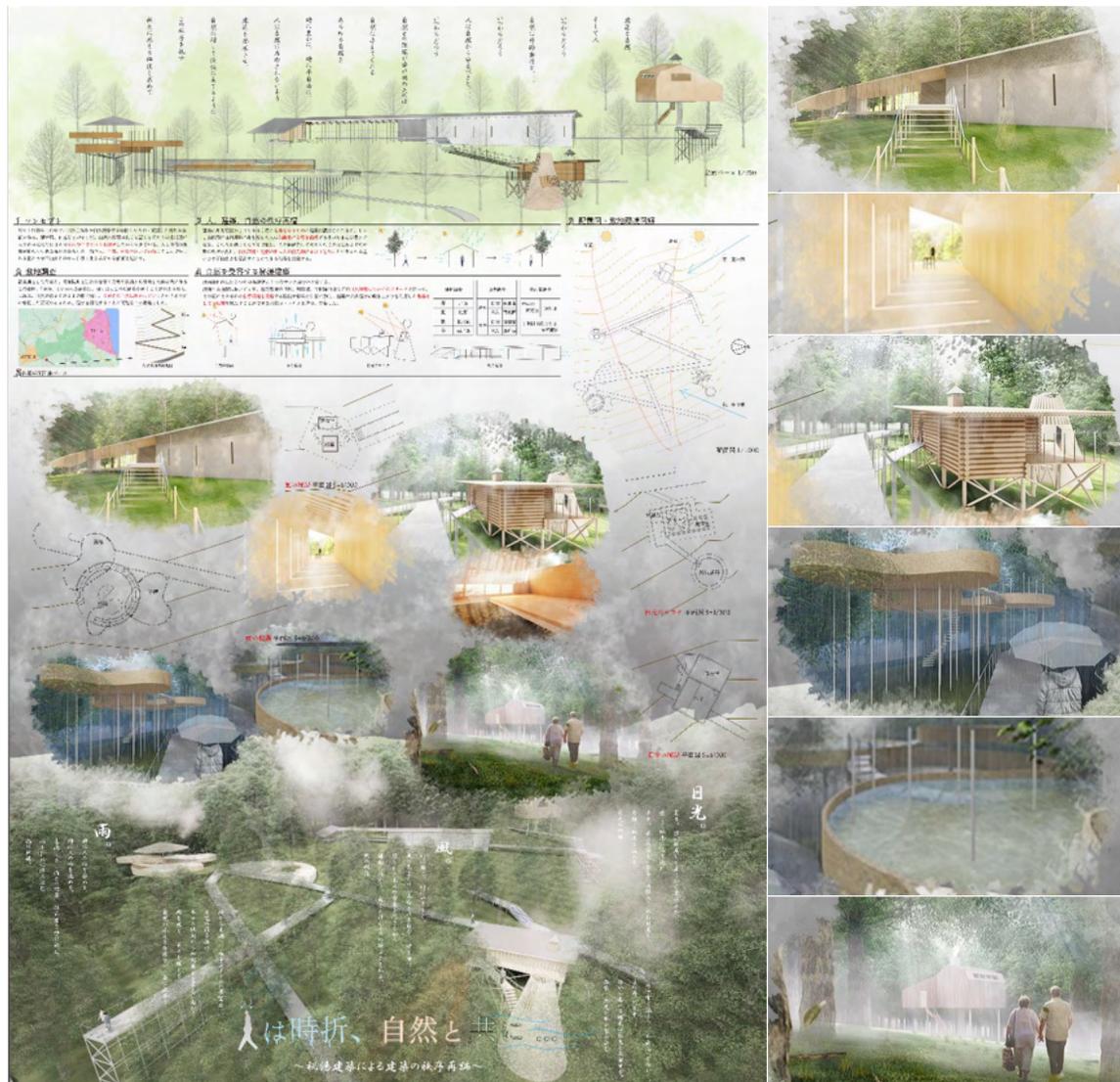
伝統文化と環境福祉の専門学校 後藤 唯



# 人は時折、自然とともに…

麻生建築&デザイン専門学校 建築工学科

小野 将人



## [設計主旨]

私たちは暮らしの中で、自然（気象や自然現象等を総称したものと定義）と関わる場面がある。雨や風、日光などがそうだ。自然の影響は良くも悪くも私たちの生活圏に入り込み私たちは日々の生活の中でそれらを許容しながら生きている。人と自然の距離が離れつつある現代の暮らしの一部を人、自然、建築を用いて再編することで生まれる豊かさや不自由さの中に自然と生きる新たな価値を見出す。

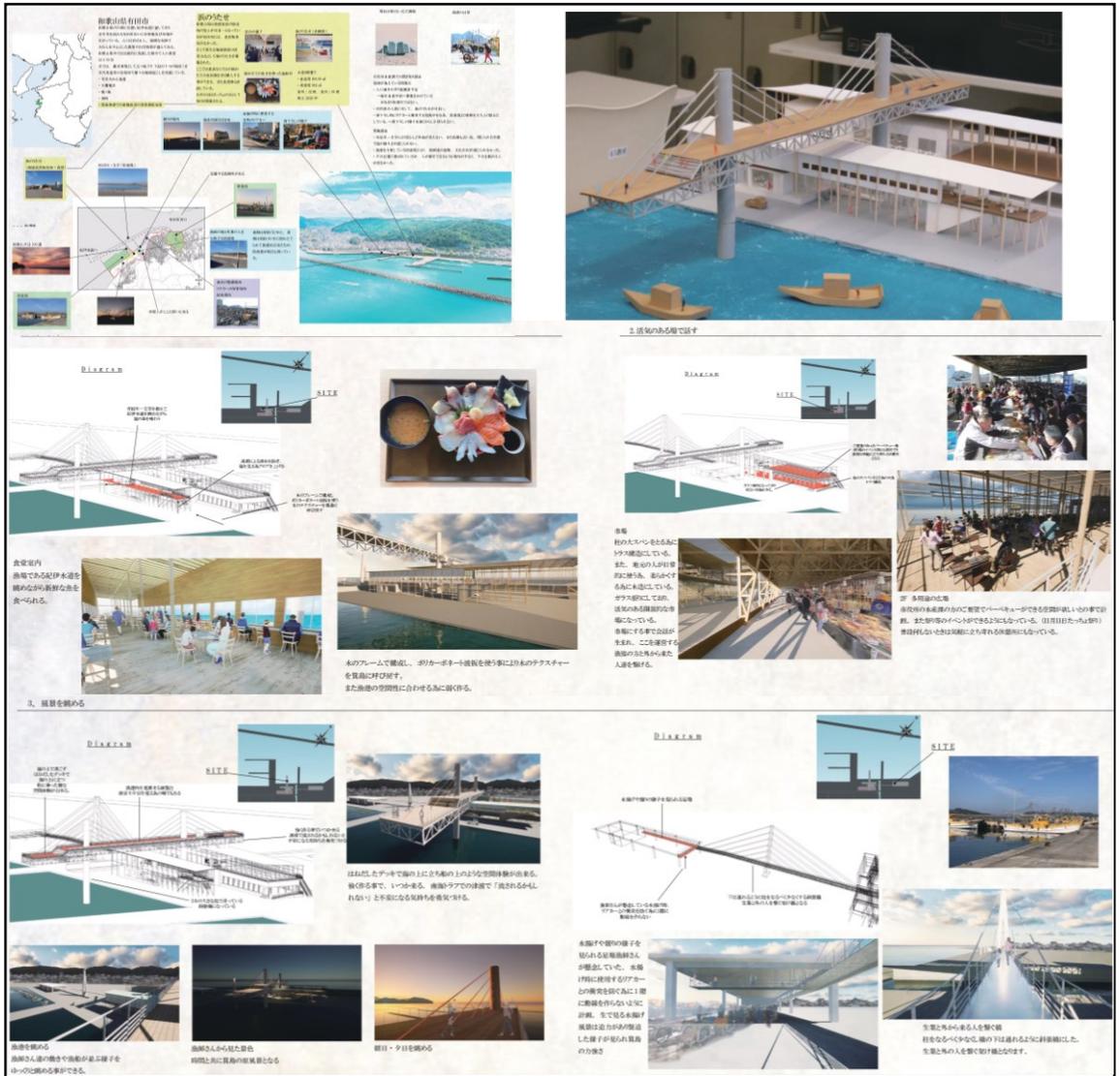
建築の外的要因の1つである自然から身を守るために建築は設計されてきた。しかし意図的に自然環境に身を投じた人は能動的に自然を感じる事ができな豊かになる。これらを踏まえたうえで私は、人を最優先して考えられてきたこれまでの建築の秩序を乱し、自然環境と建築の間に人の優先順位を取り込むことで生まれる豊かさや不自由さを見出すことのできる秘湯を提案する。

## [作品・制作データ]

建物用途	温泉施設
敷地所在地	大分県別府市東山
敷地面積	約2500.00㎡
建築面積	592.40㎡
延べ面積	192.40㎡

制作期間  
使用ソフト

6ヶ月  
ArchiCAD Photoshop  
Illustrator Lumion  
Rhinceros



## [設計主旨]

江戸時代からある漁村が発端の日本有数の漁獲量を誇る箕島漁港。太刀魚の水揚げ量は漁港として日本一。漁を終えた漁船が帰ってくると海鳥達が船団の周りを飛び回り、漁港には水揚げの為にリアカーを携えて家族が待ち構えている。こんな素敵な場所で設計がしてみたいと、この地域に惚れ込み調査をしていくと、後継者不足、人の居場所不足、豊かな観光資源を楽しむ場所が少ない、失われた文化、既存施設がせまい等々、様々な問題が浮かび上がってきた。そこで私は、調査した事を元にそれらを解決し、外から来る人、地域の人、漁師の為に箕島の新しい風景となる建築を設計した。

この建築は漁港に存在した様々な異なるエレメント同士が結びついてできている。RCで出来た躯体、失われた打瀬船を想起させる木造、バリケードに使われていた単管パイプ、それぞれが結びつき箕島の風景となっていく。これらが打瀬の便りとなり、より多くの人にこの地の魅力が広がっていく。

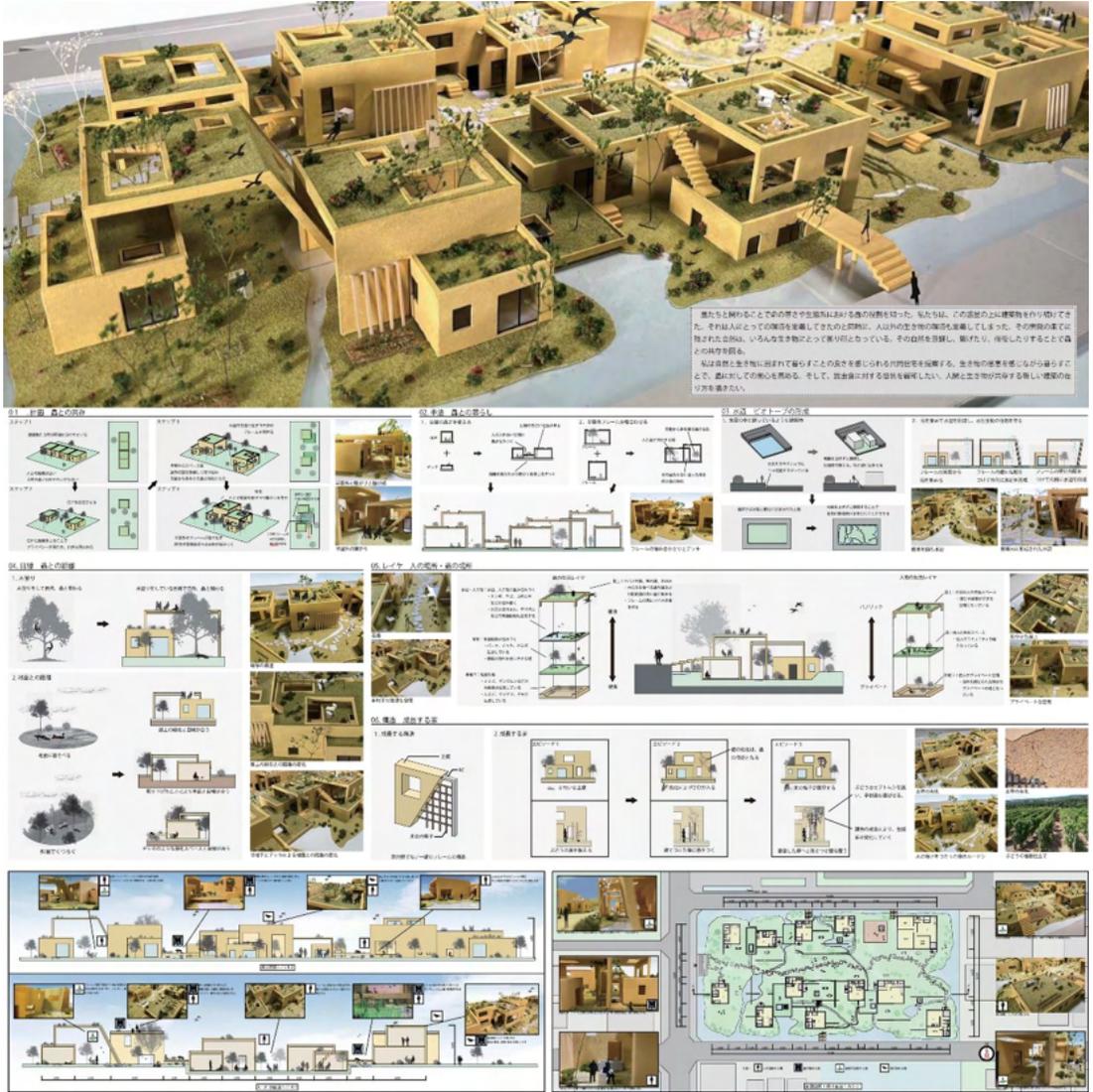
## [作品・制作データ]

建物用途	複合商業施設
敷地所在地	和歌山県有田市宮崎町
敷地面積	10,935.24㎡
建築面積	1913.59㎡
延べ面積	3514.11㎡
制作期間	3ヶ月
使用ソフト	ArchiCAD Twinmotion Photoshop Illustrator





東海工業専門学校金山校 ライセンス本科  
山本 昂紀



## [設計主旨]

虫たちと関わることで命の尊さや生態系における虫の役割を知った。私たちは、この惑星の上に建築物を作り続けてきた。それは人にとっての環境を定義してきたのと同じように、人以外の生き物の環境も定義してしまってきた。その開発の果てに残された自然は、いろんな生き物にとって拠り所となっている。その自然を意識し、繋がり、修復したりすることで虫との共存を図る。

私は自然と生き物に囲まれて暮らすことの良さを感じられる共同住宅を提案する。生き物の恩恵を感じながら暮らすことで、虫に対する関心を高める。そして、昆虫食に対する抵抗を緩和したい。人間と生き物が共存する新しい建築の在り方を描きたい。

## [作品・制作データ]

建物用途 集合住宅  
敷地所在地 愛知県名古屋市中川区

制作期間 4ヶ月  
使用ソフト Jw\_cad Photoshop Illustrator

# トキわたり

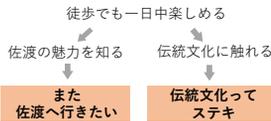
新潟工科専門学校 建築士学科  
三富 歌音・原 由希音・寄藤 千晴



## コンセプト

- ・観光客を増やす
- ・観光客と地元住民の関わりを増やす
- ・伝統文化に触れ、受け継ぐ

## 佐渡の活気を取り戻すために



## “トキわたり”の2つの意味

トキ橋を“わたり”、時代を“わたって”  
佐渡・伝統文化の魅力に気づいてほしい

トキ橋を→ わたる ←時代を



## 【設計主旨】

新潟にある大きな島、佐渡。佐渡には豊かな自然や、いごねりなどの郷土料理、佐渡おけさやたらい舟などの伝統文化があり、「日本の縮図」とも言われる。この魅力をより多くの人に伝えるために、島外の人、佐渡住民ともに気軽に佐渡を知り、興味を持つきっかけとなる場所があれば…。そこで私たちが提案する建築物は「トキわたり」。加茂湖上に計画したこのトキの形をした橋に佐渡各地の魅力を凝縮し、賑わいの中心となる場所を目指す。さらに、トキわたりにある様々な施設での観光客と地元住民の関わりが、新たな人の出会いを生む。トキわたりでは、昔から伝わる伝統文化を知ることがもちろん、現在の佐渡の魅力も知ることができる。そして未来へ、人々の輪が広がっていく場所であってほしい。

課題：新潟県建築士会主催 新潟建築賞設計コンペ2022  
佐渡にステキな建築を。～その土地の個性を尊重する建築物～

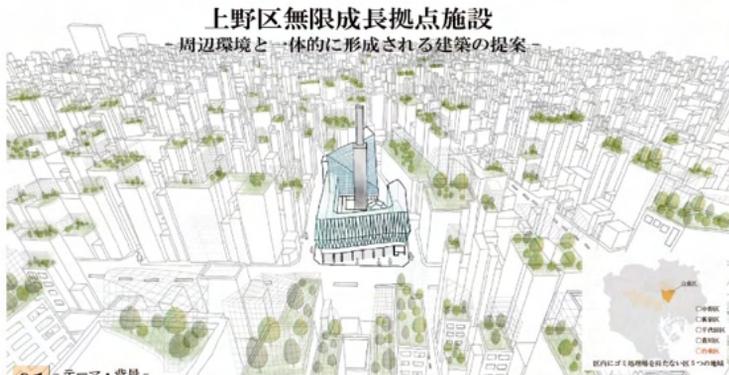
## 【作品・制作データ】

建物用途	複合コミュニティ施設
敷地所在地	新潟県佐渡市
敷地面積	65,000.00㎡
建築面積	20,614.37㎡
延べ面積	20,614.37㎡

制作期間	6ヶ月
使用ソフト	REVIT Twinmotion

# 上野区無限成長拠点 -周辺環境と一体的に形成する建築の提案-

浅野工学専門学校 建築工学科  
鹿野田 大樹



## 01 テーマ・背景

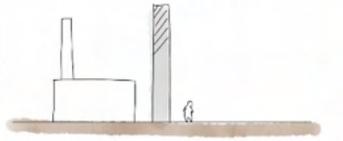
### 消極的建築のイメージ改善

消極的建築とはゴミ処理場や火葬場のような機能は必要とするが比較的消極的なイメージを持たれてしまう建物の事である



消極的なイメージ

臭い 危ない 汚い



## 02 Concept

### 上野と一体的に形成していく

上野の街が求めるもの

- アーティストや発酵食品の職士の集まりの場づくり
- アーティストの試練の場の提供
- 10代アーティストと若いカネチャラーの集いの出現拠点
- 上野の街に馴染む的的入り

互いを補完し環境を設計する

- ゴミ処理場の現状を知ってもらう機会
- ゴミ処理場のイメージの払拭
- 東部のゴミ処理場を考慮しつくり

## 03 提案概要

### ゴミ処理場から上野の無限成長を促す

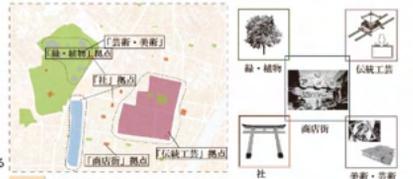
ゴミ処理の工程に上野の要素を挿入する

処理工程をあかせることで上野らしさに触れながらゴミ処理施設の積極的なイメージと新しいアイデアを想像させる



大きく5つに分け「芸術・美術館」、「緑・植物拠点」、「職工拠点」、「商店街」拠点、「伝統工芸」拠点に併せながら

提案がされた時で考えられているのは上野の街が求めるものを軸として提案していることであり、交流する機会が与えられている



## 04 建築構成プロセス

### 処理機能を中心とした拠点



## 06 N年後

### 面的に広がる「緑」と「上野の文化」

点状とする拠点から面状とする提案が実現すれば上野の街が求めるものを軸として提案していることであり、交流する機会が与えられている



## [設計主旨]

我々の美しく便利な生活の裏には吐き出され続けたゴミが溜まりゴミ処理施設には悪臭と嫌悪が漂うイメージの悪い消極的建築として確立してきた。しかし、それらの建物は我々の生活の根本を支えており切れない関係にある。その建物の一つにゴミ処理施設がある。数ある消極的建築の中で私たちに身近であると考えるが生活に影響が及ばないように生活圏から遠く離れた。現在、東京の23区では一区につき一つ原則としてゴミ処理施設が建てられ区内で出たゴミは区内で処理している。本設計では、ゴミ処理場を区内に持たない台東区上野に21番目となる「周辺環境と一体的に形成する」ゴミ処理施設の設計である。計画敷地は、東京都23区の台東区上野にあり、駅を中心に日本が誇る文化・芸術・社・伝統工芸・商店街・動植物たちが街に点在する。我々から距離を取り続けるゴミ処理施設を都市に置き、環境と一体的に形成することで開くことを拒まれ続けた消極的建築であるゴミ処理施設が都市に対して新たな可能性を見出す提案とした。

## [作品・制作データ]

建物用途	ゴミ処理施設
敷地所在地	東京都台東区上野
敷地面積	7,287.00㎡
建築面積	6,639.00㎡
延べ面積	15,802.00㎡

制作期間	12ヶ月
使用ソフト	AutoCAD ArchiCAD Lumion Photoshop Illustrator

# 雲の箱

日本工学院八王子専門学校 建築学科

大貫 龍紀



## 雲の箱

コミュニティセンター × フリースクール  
空間的疎密による人との関係性と居場所の再定義

雲や霞が棚引くように、  
広場にレジャーシートを広げるように、  
その日その日で過ごす場所が移ろっていくような、  
そういった『空間的選択性』のあるフリースクールを提案する。



### 【設計主旨】

フリースクールなど、センシティブな子供たちが生活する場合は管理のために全部見渡せるようにするのが基本だが、それは逆に個々のプライバシーやちょっとした隠れ場所が一切ないということで、人間の根源的な尊厳という意味で問題なのではないか。だとしたらあえて見えない空間を作ることはできないだろうか。ひとつの空間だけ全てが見通せるわけではなくて、必ず隠れられる場所がある。そこでは子供も職員も、そこにいるすべての人が等しく同じ空間を共有して、ヒエラルキーのないフラットな関係性を持ちながら、どこにいても自分だけになれる場所がある、そんな空間を設計した。従来は、見渡せる空間を作るのだが、廊下ではなくリビングのような部屋が連なることで居場所と循環を併せ持つ、子供達のための居場所が至る所に点在し、空間が少しずれることで微かに隠れられる自分の居場所を作る。廊下という管理システムの代わりに生活空間が連なっている場所を作る。子供達は友達と一緒に遊んでいても時々向こうへ離れていくみんなが見えて声が聞こえるくらいのところで離れていたい、独りじゃなくて1人のような関係性。それは個人と周りの人間との関係性の本質ではないだろうか。

### 【作品・制作データ】

建物用途	コミュニティセンター×フリースクール
敷地所在地	神奈川県横浜市戸塚区
敷地面積	約5,000.00㎡
建築面積	890.00㎡
延べ面積	1,200.00㎡

制作期間	6ヶ月
使用ソフト	REVIT Vectorworks Illustrator Photoshop

# アレルギーと生きる ～何かがないことで生まれる新たな空間と体験～

日本工学院専門学校 建築学科

茅野 拳丈



## [設計主旨]

私は卵を始めとした、多くの食物アレルギーを持っている。そのため、現在でも食事の時は悩むことが多々ある。こういった背景から私は、食物アレルギーをもつ人とその周りが食物アレルギーとの付き合い方を模索していく施設を計画した。  
この建築は、設計手法に食物アレルギーを持つ人の食に対する行為を反映している。  
成分を確認 → 完成された料理からアレルギー物質を取り除く → 違うなかで補う。  
これら一連の操作を建築に置き換えることで、食物アレルギーを持つ私たちが食に対する不自由さや不安、期待感、発見を食物アレルギーを持たない人に伝える手段になる。  
また、壁がない・屋根がない・構造体がないといった建築として不完全であることで、高断熱・高気密の現代の建築から解放され、子どもの時から自然や動物と触れ合うことでアレルギーの予防になるのではないかと考えた。アレルギーというネガティブなことだからこそ、建築を通じてポジティブに向き合っていけるようになって欲しい。

## [作品・制作データ]

建物用途	複合コミュニティ施設
敷地所在地	神奈川県横浜市都築区
敷地面積	7,088.45㎡
建築面積	1,790.25㎡
延べ面積	3,118.25㎡

制作期間	7ヶ月
使用ソフト	REVIT Rhino+GH Photoshop Illustrator Twinmotion

# 「地域に寄り添う公民館」

町田デザイン&建築専門学校 建築デザイン科  
前木 辰哉



## 【設計主旨】

どの世代も快適に使用でき、地域の方々と暮らしの一部を共有する施設を設計しました。公民館の機能を持ちながらも仕事や学校が終わった後、日中の時間が空いた時、近所の方との交流の時など誰もが気軽に立ち寄れるコミュニティの場になりました。公民館は曜日や時間帯で利用者の年齢層に差が出る為、エレベーターの設置や、広い階段の計画、2階への移動に配慮しました。2階には幼児室を計画し、小さいお子さんがいる家族をはじめ地域の交流を広げる空間としています。自然と地域の方々がお互いに助け合いの場になる交流の場としての計画としました。ラウンジでは学生が勉強できるスペースや読書に集中できるスペースを、和室では恒例の方々が集う場や子供の工作教室などを通じた交流が行なえるような地域に寄り添う公民館となっています。建築意匠としては外から入る光の通り道や風の通り道も考慮し、開放感のある明るい空間を演出できるよう工夫しました。BIMを使用して太陽光の動きや風の流れを計算し意匠計画に組み込みました。

## 【作品・制作データ】

建物用途	公民館
敷地所在地	神奈川県厚木市
敷地面積	1289.77㎡
建築面積	472.98㎡
延べ面積	592.28㎡

制作期間	6ヶ月
使用ソフト	Jw_cad REVIT



読売理工医療福祉専門学校 建築学科

金光 謙吾

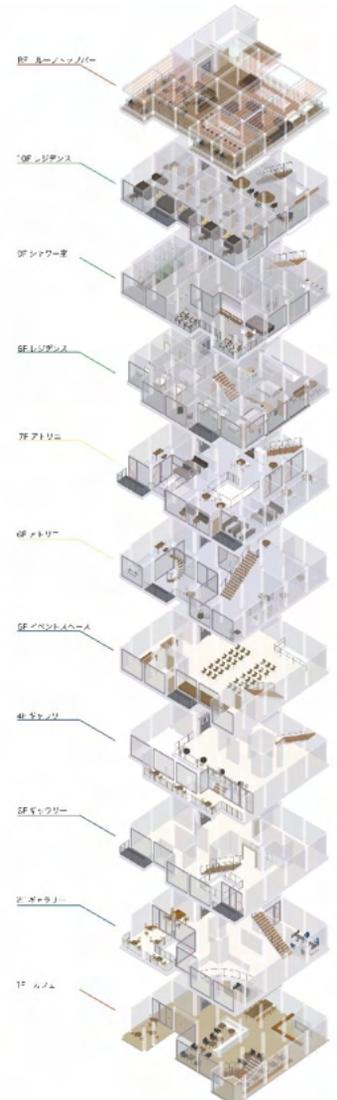
## [設計主旨]

銀座並木通りのある敷地に、アーティストインレジデンスを建てる提案。現在この敷地には、地上10階程度の丸源31ビルが建っているが、1階のテナント以外は廃墟となっている。丸源ビルは、全国に約60棟、そのうちの8棟が銀座にあるが、そのほとんどが現在は廃墟になっている。銀座は日本を代表する商業地で、毎日国内外から数多くの人が訪れるまちである。しかし近年は、コロナ禍やオリンピックも無観客であったりと、人間同士のコミュニケーションが少なくなり、クローズなマインドに傾いていると感じることがあった。そうした中で、この銀座にアーティストインレジデンスを作ることで、国内外から様々なアイデアを持ったアーティストがここに住まい、ある期間作品を作り、自分を表現する。そしてそのアーティストと銀座に来た人が交流できる空間を作ることで、新たな相互作用が生まれると考えた。

## [作品・制作データ]

建物用途	ギャラリー、アトリエ
敷地所在地	東京都中央区
敷地面積	362.53㎡
建築面積	290.02㎡
延べ面積	3,213.34㎡

制作期間	6ヶ月
使用ソフト	ArchiCAD Photoshop Illustrator





## 【設計主旨】

建物の中心に観光客と地元の人の癒しを共有できるような、店舗とホテルの複合施設を計画しました。1階では足湯の湯気と集まる人々の賑やかな声がこの空間に留まらず、周囲へ聞こえるように敢えて壁で囲まず、骨組みは表しとなるように建物を点在させました。上階の客室と客室の間から光が差し込み、足湯の湯気と重なってスポットライトのような光となることで、1階にある足湯のスペースに幻想的な空間が広がります。店舗は、商店街の雰囲気は損なわない小さなお店を営業できるテナントを外部と内部に設け、落ち着いた雰囲気のカフェスペースと対照的に活気溢れる賑やかな飲食店も設けました。2階からは宿泊者の為の空間として客室を設けました。3階は2階にあった個室タイプの客室と、大部屋タイプの客室があり、大部屋タイプはメゾネット型客室とし、広々とした浴室を設けました。天井部分をルーバーとし、浴室に十分に光が差し込み心地の良い入浴時間を楽しむことが出来ます。4階は大部屋タイプのみ計画になっています。この計画を通して、寂れた雰囲気になった私のふる里「かみふるまち」に、また昔のように人が集い、温かみのある場所として復活していくことを目指しました。

## 【作品・制作データ】

建物用途	複合施設
敷地所在地	新潟県新潟市中央区古町通
敷地面積	2892.53㎡
建築面積	2058.00㎡
延べ面積	3993.00㎡

制作期間  
使用ソフト

4ヶ月  
AutoCAD Photoshop  
Illustrator REVIT  
ArchiCAD

中央工学校 建築室内設計科  
岡田 瑞希

## [設計主旨]

ベッドタウン化は、自分の生まれ育った船橋市の住宅地をも閉塞させている。核家族で完結した専用住宅が集まった住宅地では高齢化が進み、住民同士の交流が不足し、家族の多様化やコロナ後の職住一体のライフスタイルにも対応できていない。  
一方、船橋市は海に接しているが、沿岸部分には大型ショッピングセンター以外に活気がなく、水辺が市民の憩いの場所として十分に活かされていない。  
そこで、以上の二つの課題を合わせて解決する、船橋の水辺の住み方、楽しみ方の新しいモデルとして、職・住・遊の三つの住で住民や訪れる市民がライフスタイルを共有する「シェアハウス」をここに提案する。  
この施設の住まいは「おひとり様」をベースとし、お互いのライフスタイルを共有したり、他の「おひとりさま」と交流することで生まれたアイデアや活動を、外部の人に発信し共有することが出来る。自分の個性を受け入れ最大限に活かせる場であるとともに、地域の人達の集いの場になるような「シェアハウス」なのである。

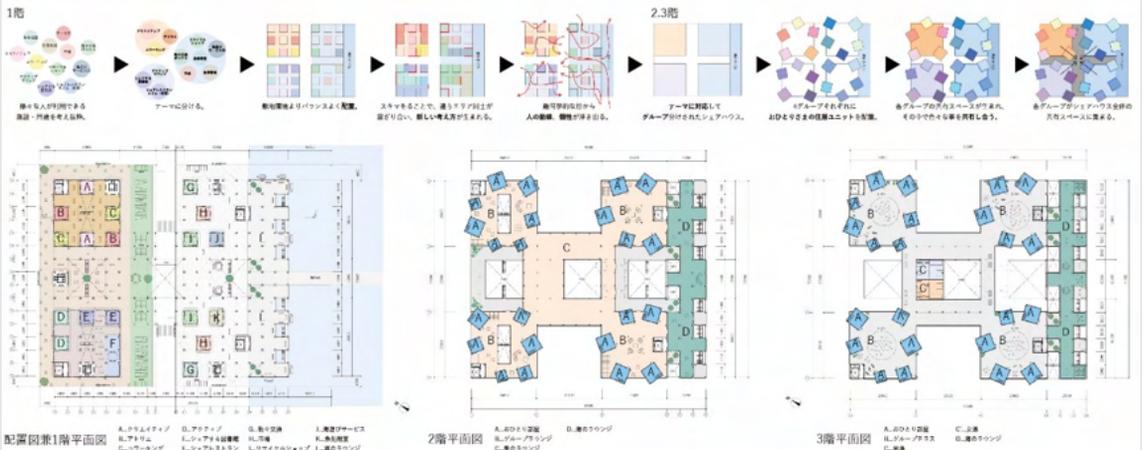
## [作品・制作データ]

建物用途	シェアハウス
敷地所在地	千葉県船橋市湊町
敷地面積	8,925.00㎡
建築面積	5,774.99㎡
延べ面積	7,281.84㎡

制作期間	6ヶ月
使用ソフト	Vectorworks Photoshop ArchiCAD Lumion



## 建築ダイアグラム



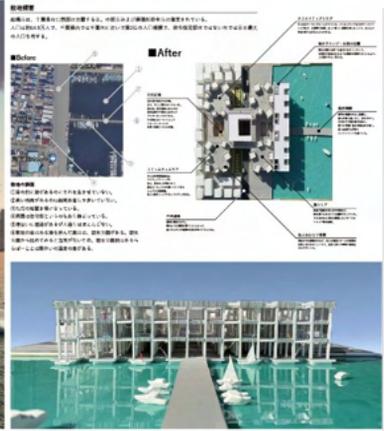
SEA LOUNGE

CREATIVE AREA

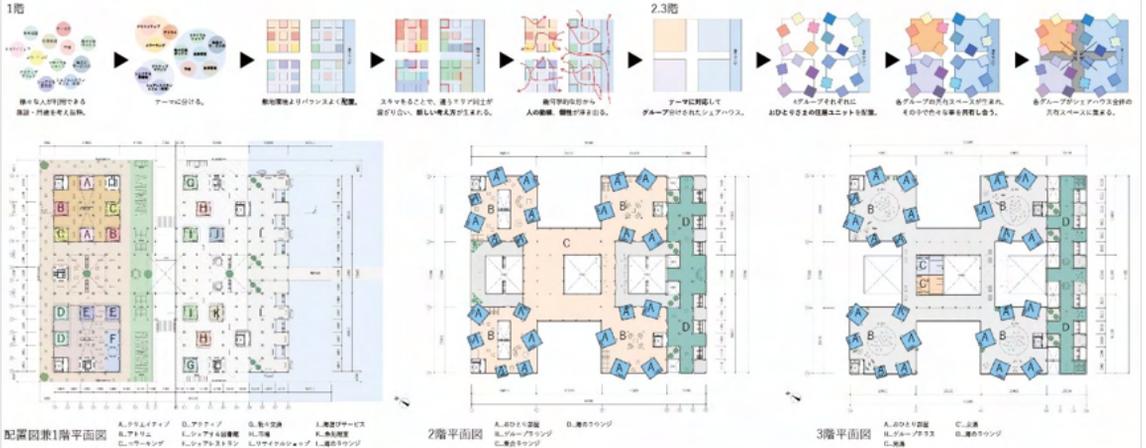
GROUP LOUNGE

COMMUNITY CAFE

中央工学校 建築室内設計科  
岡田 瑞希



## 建築ダイアグラム



## [設計主旨]

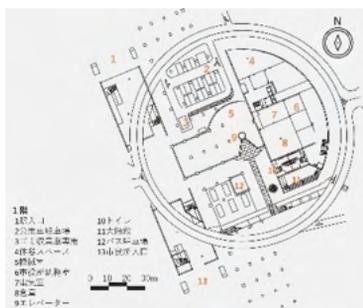
ベッドタウン化は、自分の生まれ育った船橋市の住宅地をも閉塞させている。核家族で完結した専用住宅が集まった住宅地では高齢化が進み、住民同士の交流が不足し、家族の多様化やコロナ以後の職住一体のライフスタイルにも対応できていない。一方、船橋市は海に接しているが、沿岸部分には大型ショッピングセンター以外に活気がなく、水辺が市民の憩いの場所として十分に活かされていない。そこで、以上の二つの課題を合わせて解決する、船橋の水辺の住み方、楽しみ方の新しいモデルとして、職・住・遊の三つの柱で住民が訪れる市民がライフスタイルを共有する「シェアハウス」をここに提案する。この施設の住まいは「おひとり様」をベースとし、お互いのライフスタイルを共有したり、他の「おひとりさま」と交流することで生まれたアイデアや活動を、外部の人に発信し共有することが出来る。自分の個性を受け入れ最大限に活かせる場であるとともに、地域の人達の集いの場になるような「シェアハウス」なのである。

## [作品・制作データ]

建物用途	シェアハウス
敷地所在地	千葉県船橋市湊町
敷地面積	8,925.00㎡
建築面積	5,774.99㎡
延べ面積	7,281.84㎡
制作期間	6ヶ月
使用ソフト	Vectorworks Photoshop ArchiCAD Lumion

# 華のある街 ～古河リノベーション計画～

筑波研究学園専門学校 建築環境学科 建築設計デザインコース  
 島村 瑠奈・染谷 巧・坪井 彩美・戸田 空大・宮内 陽己



## 【設計主旨】

茨城県西端に位置する歴史ある古河市は人口約14万人の自然豊かな街であるが、過疎化が進み、人口減少による空き家などの問題を抱えており、街の活性化を求める市民の声は大きい。そこで活性化の核となりうる要素を持っている古河駅および駅前商店街に着目し、市民に寄り添った活動的な運営ができる新しい複合施設とすることで駅を中心とした街づくりのベースとして、これからの市全体の発展に寄与する提案をしたいと考えた。本計画には駅の機能、駅前商店街の機能の他に市役所や公民館の機能を付加し、日常の利用率向上を狙った。デザインは今ほなき古河城をモチーフとし、日光街道の宿場町として栄えた頃の賑わいを取り戻したいという願いを込めて設計した。この施設を基盤に市内全体に活気が行き渡り、再び古河市を茨城県西主要の都として復活させたい。

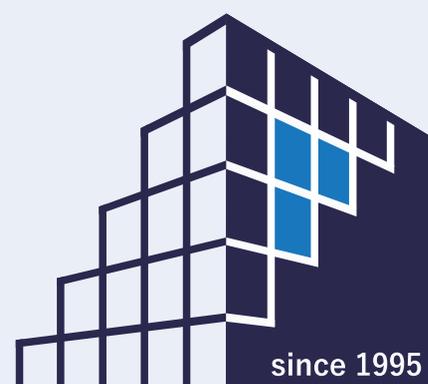
## 【作品・制作データ】

建物用途	駅・市役所複合施設
敷地所在地	茨城県古河市
敷地面積	6,750.00㎡
建築面積	4,150.00㎡
延べ面積	10,500.00㎡
制作期間	6ヶ月
使用ソフト	Vectorworks Jw_cad Photoshop Illustrator

# 全国専門学校建築教育連絡協議会 会員校

学校名	郵便番号	所在地	電話番号
日本工学院北海道専門学校	〒059-8601	北海道登別市札内町184-3	0143-88-0888
国際情報工科大自動車大学校	〒963-8811	福島県郡山市方八町2-4-15	024-956-0030
筑波研究学園専門学校	〒300-0811	茨城県土浦市上高津1601	029-822-2452
中央工学校	〒114-8543	東京都北区王子本町1-26-17	03-3906-1211
青山製図専門学校	〒150-0032	東京都渋谷区鶯谷町7-9	03-3462-1441
読売理工医療福祉専門学校	〒112-0002	東京都文京区小石川1-1-1	03-3868-0411
専門学校東京テクニカルカレッジ	〒164-8787	東京都中野区東中野4-2-3	03-3360-8881
東京工学院専門学校	〒184-8543	東京都小金井市前原町5-1-29	042-387-5500
町田デザイン&建築専門学校	〒194-0022	東京都町田市森野1-27-18	042-725-3465
日本工学院専門学校	〒144-8655	東京都大田区西蒲田5-23-22	03-3732-1367
日本工学院八王子専門学校	〒192-0983	東京都八王子市片倉町1404-1	042-637-3179
浅野工学専門学校	〒221-0012	神奈川県横浜市神奈川区区安台1-3-1	045-421-0403
新潟工科専門学校	〒950-0932	新潟県新潟市中央区長潟2-1-4	025-287-3911
伝統文化と環境福祉の専門学校	〒952-1209	新潟県佐渡市千種丙202-1	0259-61-1122
東海工業専門学校金山校	〒460-0022	愛知県名古屋市中区金山2-7-19	052-332-6211
京都建築大学校	〒622-0041	京都府南丹市園部町二本松1-17	0771-63-1120
大阪工業技術専門学校	〒530-0043	大阪府大阪市北区天満1-8-24	06-6352-0091
大阪建設専門学校	〒530-0052	大阪府大阪市北区南扇町3-16	06-6314-0261
修成建設専門学校	〒555-0032	大阪府大阪市西淀川区大和田5-19-30	06-6474-1644
中央工学校OSAKA	〒561-0872	大阪府豊中市寺内1-1-43	06-6866-0800
日本工科大学校	〒672-8001	兵庫県姫路市兼田383-22	079-246-5888
岡山科学技術専門学校	〒700-0032	岡山県岡山市北区昭和町8-10	086-255-7171
岡山理科大学専門学校	〒700-0003	岡山県岡山市北区半田町8-3	086-228-0383
広島工業大学専門学校	〒733-8533	広島県広島市西区福島町2-1-1	082-295-5111
麻生建築&デザイン専門学校	〒812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南1丁目11-13	092-415-2292
福岡建設専門学校	〒812-0053	福岡県福岡市東区箱崎6-15-34	092-651-2516
サイ・テク・カレッジ美浜	〒904-0115	沖縄県中頭郡北谷町美浜1-5-16	098-926-1800

会員校 27校

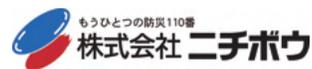
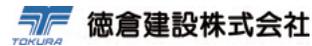
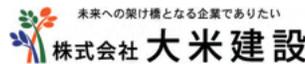
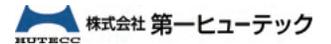
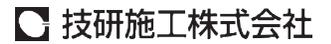
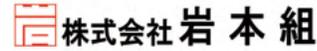


# 協賛企業・団体

企業・団体名	所在地	電話番号
株式会社 イトーキ	〒103-6113 東京都中央区日本橋2-5-1	03-6910-3895
株式会社 今西組	〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町6-9-21	06-6779-3361
株式会社 岩本組	〒110-0015 東京都台東区東上野4-6-7 シティコープ上野広徳3階	03-5830-1301
エーアンドエー株式会社	〒108-0075 東京都港区港南2-13-29 キャノン港南ビル7F	03-6719-7456
エクシード株式会社	〒244-0805 神奈川県横浜市戸塚区川上町197-3	045-823-7011
川口土木建築工業株式会社	〒332-0012 埼玉県川口市本町4丁目11番6号	048-224-5111
関東建設インテリア事業協同組合	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-5-16 グランフォークス鍛冶町ビル3F	03-3254-1138
技研施工株式会社	〒107-0062 東京都港区南青山7-3-1	03-3407-2395
工藤建設株式会社	〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川四丁目33番地10	045-911-5300
株式会社 国際総合計画	〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山2-7-3 ITPケヤキビル	025-241-8588
株式会社 佐伯工務店	〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町1丁目319番地	048-665-4440
坂田建設株式会社	〒130-8522 東京都墨田区本所3-21-10	03-5610-7810
三友建設株式会社	〒192-0041 東京都八王子市中野上町4丁目39番2号	042-625-7661
清水建設株式会社	〒104-8370 東京都中央区京橋2丁目16-1	03-3561-1111
公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター	〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階	03-6830-4357
公益社団法人 商業施設技術団体連合会	〒108-0014 東京都港区芝5丁目26番20号 建築会館	03-3453-8103
住友不動産株式会社	〒163-0819 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル19F	03-3346-1424
成友興業株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-13-10 京橋MIDビル4階	03-3538-4111
株式会社 総合資格	〒163-0557 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル3F	03-3340-5673
株式会社 第一ヒューテック	〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目23番地	03-3359-8811
大豊建設株式会社	〒104-8289 東京都中央区新川1-24-4	03-3297-7001
株式会社 大米建設	〒901-0145 沖縄県那覇市高良3丁目1番地1	098-975-9090
タクトホーム株式会社	〒202-0021 東京都西東京市東伏見3丁目6番19号	042-451-6559
TAC株式会社	〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC本社ビル4F	03-5276-8918
田中土工工業株式会社	〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町14番1号	03-3353-2131
TTC株式会社 タケダ事業本部	〒132-0034 東京都江戸川区小松川3-4-1 エクセルビル3F	03-3638-1281
徳倉建設株式会社	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目18番22号 名古屋ATビル6階	052-211-8735
飛鳥建設株式会社	〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル5F	03-6455-8307
ドラパス株式会社	〒114-0023 東京都北区滝野川7-26-7	03-3916-3201
中野建設株式会社	〒105-0014 東京都港区芝3丁目42番9号	03-3456-4191
株式会社 ニチボウ	〒141-0022 東京都品川区東五反田1-9-5	03-3444-6241
一般社団法人 日本インテリア設計士協会	〒541-0059 大阪府中央区博労町1-6-14	06-6262-1488
馬淵建設株式会社	〒232-8558 神奈川県横浜市南区花之木町2-26	045-712-4842
ミサワホーム建設株式会社	〒168-0072 東京都杉並区高井戸東2丁目4番5号	03-5344-3307
武藤工業株式会社	〒154-8560 東京都世田谷区池尻3-1-3	03-6758-7123
株式会社 ヤマダホームズ	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-39-8 ビオライフハウス1階	03-5358-3050
株式会社 ライフ設計事務所	〒114-0013 東京都北区東田端1-7-3 田端フクダビル6F	03-3810-0830
株式会社 ローヤルエンジニアリング	〒171-0051 東京都豊島区長崎1-11-19 2F	03-3959-7431

五十音順

# 協賛企業・団体



DIPLOMA 2023 卒業作品集・活動報告

2023年9月 発行



発行元 全国専門学校建築教育連絡協議会  
<http://zensenkenkyo.jp/>

事務局 中央工学校  
〒114-8543 東京都北区王子本町1-26-17  
TEL 03-3906-1211